

第3回

FLECフォーラム

～社会的養護の健全な発展のために～



2021年1月9日(土)～11日(月・祝)

家庭養護の推進に興味・関心のある方はどなたでもご参加ください！

プレセッション

(1月9日 18:10～)

WEB開催

プレは
無料です。

フォーラム

(1月10日・11日)

早稲田大学大隈講堂
& WEB開催

FLECフォーラムとは

すべての子どもたちに家庭での生活を (Family Life for Every Child: FLEC) という思いをこめて、家庭養護とその関連分野にさまざまな立場で携わる関係者が集い、相互のネットワークの構築・強化を図るとともに、実効性のある施策について意見を交わすことを目的に、FLECフォーラムを開催します。家庭養護の推進に興味・関心のある方はどなたでもご参加ください。

今回(第3回)の主なトピック

<シンポジウム>

- ・施設の多機能化と家庭養護支援の仕組みづくりに向けて
- ・社会的養護における福祉と司法との連携・協働に関する諸課題

<パネルディスカッション>

- ・フォスタリング機関 ～様々な取り組みと実際運営上の諸課題
- ・施設や児家センによる多機能化・地域支援の実際と展望
- ・就労支援・退所者支援の課題と展望
- ・特別養子縁組親子、里親子と語ろう

<プレセッション>

- ・これからの社会的養育に必要な評価・研究
～実践・研究・施策の協働はどう実現するか～

全国家庭養護推進ネットワークとは

家庭養護とその関連分野の関係者相互のネットワークの構築・強化を図るとともに、実効性のある施策について、志ある方々が、それぞれの主体間の垣根や主義主張の相違を超え、横断的に交流、討議するプラットフォームとして設立いたします。

共同代表



相澤 仁

大分大学
福祉健康科学部
教授



潮谷 義子

社会福祉法人慈愛園
理事長、
前熊本県知事



柏女 霊峰

淑徳大学
総合福祉学部
教授

平成28年の児童福祉法改正において、我が国の社会的養護においても、里親委託をはじめとする「家庭養護」が原則とされ、さらに子どもたちのパーマネンシー保障という観点から特別養子縁組を推進する方向も明確に打ち出されました。

家庭養護を現場で実際に推進するためには、里親、ファミリーホーム、施設、児童相談所、民間養子縁組あっせん機関、フォスタリング機関、学会、行政、メディアなどの様々な関係者相互のネットワークを構築・強化するとともに、それぞれの現場で関係者が共通認識の下、密接に協力して具体的な対策に取り組むことが必要となります。また、今後は、障害児施策や子育て支援施策、母子保健施策、学校教育等の関連分野との連携と協働も、ますます重要性を増してきます。

このような認識のもとで開催してきたFLECフォーラムも、今回で第3回になります。これまでのフォーラムでは、厚労省検討会の「新たな社会的養育ビジョン」とそれを踏まえた「都道府県社会的養育推進計画策定要領」を受け、

- ・各都道府県が家庭養護を推進するための具体的方策を明確に盛り込んだ計画を策定すべきこと
- ・特にフォスタリング機関の設置を含む里親家庭支援のための方策の重要性
- ・特別養子縁組を推進するための官民連携

等について議論し、様々な意見をいただきつつ、大きな方向感を共有してきました。

今回は、各都道府県の計画を踏まえ、家庭養護を推進する観点から、民間フォスタリング機関の有力な候補となり得る「乳児院」「児童養護施設」の今後のあり方をメインテーマとして取り上げ、フォスタリング機能を中心とした多機能化、高機能化に向けた各施設のあり方について掘り下げた議論を行いたいと思います。

その際、そうした方向を強力に促進できるような措置費の支出のあり方や事業体系のあり方についても、議論を深めたいと思います。

またクロージングのシンポジウムでは、他分野との連携という大きなテーマの一環として、社会的養護における福祉と司法との連携・協働に関する諸課題についても議論を行いたいと思います。このネットワークとフォーラムが、わが国のすべての子どもたちの未来を切り拓く一助となることを切に願っております。

1月9日（土） プレイベント -オンライン・一般公開（無料）-

18:10～	第3回FLECフォーラムについて（共同代表挨拶・FLECフォーラムのご案内） 柏女 霊峰（共同代表／淑徳大学総合福祉学部 教授）
18:30～	「これからの社会的養育に必要な評価・研究 ～実践・研究・施策の協働はどう実現するか～」 パネリスト： 明石 秀美（児童家庭支援センター 一陽 心理士） 福井 充（福岡市こども未来局企画課） 永野 咲（武蔵野大学人間科学部 講師） 御園生 直美（The Tavistock & Portman NHS・早稲田大学社会的養育研究所） 三輪 清子（明治学院大学社会学部 専任講師） ホップス美香（里親、モッキンバードファミリーハブホーム） コーディネーター： 上鹿渡 和宏（早稲田大学人間科学部 教授、早稲田大学社会的養育研究所 所長）

1月10日（日） フォーラム1日目 -早稲田大学大隈講堂・オンライン-

10:00～	受付
10:30～	代表挨拶 潮谷 義子（共同代表／社会福祉法人 慈愛園 理事長、前熊本県知事）
10:40～	来賓挨拶 渡辺 由美子（厚生労働省子ども家庭局長） 吉倉 和宏（日本財団 常務理事）
11:00～	基調講演 笹尾 勝（全国社会福祉協議会 常務理事）
11:30～	シンポジウム「施設の多機能化と家庭養護支援の仕組みづくりに向けて」（前半） 課題提起： 藤井 康弘（代表幹事／東京養育家庭の会参与、元厚生労働省障害保健福祉部長）
12:00～	休憩
13:00～	シンポジウム「施設の多機能化と家庭養護支援の仕組みづくりに向けて」（後半） シンポジスト： 柏女 霊峰（共同代表／淑徳大学総合福祉学部教授） 奥山真紀子（社会福祉法人 子どもの虐待防止センター 理事） 橋本 達昌（全国児童家庭支援センター協議会 会長） 薬師寺順子（大阪府岸和田子ども家庭センター 所長） 横川 哲（全国乳児福祉協議会 副会長、岐阜県・麦の穂乳幼児ホームかがやき 施設長） 助言者： 中野 孝浩（厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課長） 笹尾 勝（全国社会福祉協議会 常務理事） コーディネーター： 相澤 仁（共同代表／大分大学福祉健康科学部 教授）
15:00～	休憩
15:15～	パネルディスカッション1 「フォスタリング機関 ～様々な取り組みと実際運営上の諸課題」 パネリスト： 杉井 麻彩（社会福祉法人 聖友ホーム聖友学園 里親支援専門相談員） 山田 愛弓（社会福祉法人 聖友ホーム聖友乳児院 里親交流支援員） 岡本 香鈴（社会福祉法人 厚生館福祉かわさき里親支援センターさくら センター長） 矢内 陽子（社会福祉法人 唐池学園里親センターひこばえ 担当責任者） コーディネーター： 長田 淳子（二葉乳児院 副施設長・フォスタリングチーム統括責任者）
17:15～	休憩
17:30 ～19:30	パネルディスカッション2 「施設や児家センによる多機能化・地域支援の実際と展望」 パネリスト： 藤井 美憲（児童養護施設 愛泉寮 施設長） 松永 忠（光の園子ども家庭支援センター 統括施設長） 花崎みさを（社会福祉法人 一粒会 理事長（母子生活支援施設FAHこすもす 統括施設長）） 助言者： 北川 聡子（むぎのこ児童発達支援センター センター長） コーディネーター： 橋本 達昌（全国児童家庭支援センター協議会 会長）

1月11日（月・祝）フォーラム2日目 –早稲田大学大隈講堂・オンライン–

9:30～	受付
10:00～	<p>パネルディスカッション3 「就労支援・退所者支援の課題と展望」</p> <p>パネリスト： 高橋 亜美（アフターケア事業所ゆずりは、アフターケア事業全国ネットワーク「えんじゅ」代表） 前川 礼彦（自立援助ホーム湘南つばさの家 ホーム長） 木本 ゆう（特定非営利活動法人 日向ぼっこ 理事） 菅原 亜弥（認定NPO法人 プリッジフォースマイル 副理事長） コーディネーター： 池本 修悟（首都圏若者サポートネットワーク事務局長）</p>
12:00～	休憩
13:00～	<p>パネルディスカッション4 「特別養子縁組親子、里親子と語ろう」</p> <p>パネリスト： 池田麻里奈（養親／不妊ピア・カウンセラー、「コウノトリこころの相談室」主宰） 小林（白田）有香里（養育里親／千葉市里親会会長、江戸川区児童相談所児童福祉司） 藤井 康弘（養育里親／代表幹事／東京養育家庭の会参与、元厚生労働省障害保健福祉部長） 中原 佑介（養育里親家庭で育つ） 渡部 彩花（養育里親家庭で育つ） 近藤 愛（養子縁組里親で育つ） コーディネーター： 安藤 藍（千葉大学教育学部 准教授）</p>
15:00～	休憩
15:15～	<p>シンポジウム 「社会的養護における福祉と司法との連携・協働に関する諸課題」</p> <p>シンポジスト： 藤林 武史（福岡市こども総合相談センター 所長） 藤原 正範（日本司法福祉学会 会長、元家庭裁判所調査官） 板東久美子（日本司法支援センター 理事長） 土井 香苗（ヒューマン・ライツ・ウォッチ 日本代表） 森本志磨子（NPO法人 子どもセンターぬっく 理事長、弁護士） 安孫子健輔（NPO法人 そだちの樹、社会福祉士、弁護士） コーディネーター： 村木 厚子（津田塾大学 客員教授、元厚生労働事務次官）</p>
17:15～	閉会の挨拶 潮谷 義子（共同代表／社会福祉法人 慈愛園 理事長、前熊本県知事）

全国家庭養護推進ネットワーク

共同代表

潮谷 義子 (社会福祉法人 慈愛園 理事長、前熊本県知事)
柏女 霊峰 (淑徳大学総合福祉学部 教授)
相澤 仁 (大分大学福祉健康科学部 教授)

幹事

相澤 仁 (大分大学福祉健康科学部 教授)
新井 淳子 (一般社団法人 こどもみらい横浜会長)
柏女 霊峰 (淑徳大学総合福祉学部 教授)
上鹿渡和宏 (早稲田大学人間科学部 教授、早稲田大学社会的養育研究所 所長)
北川 聡子 (むぎのこ児童発達支援センター センター長、日本ファミリーホーム協議会 会長)
木ノ内博道 (特定非営利法人 千葉県里親家庭支援センター理事長)
潮谷 義子 (社会福祉法人 慈愛園理事長、前熊本県知事)
長田 淳子 (二葉乳児院 副施設長・フォスタリングチーム統括責任者)
都留 和光 (二葉乳児院 施設長)
橋本 達昌 (全国児童家庭支援センター協議会 会長)
藤井 康弘 (東京養育家庭の会参与、元厚生労働省障害保健福祉部長) ※代表幹事
前川 知洋 (日本ファミリーホーム協議会 副会長)
宮田 俊男 (医療法人社団 DEN 理事長、早稲田大学理工学術院先進理工学研究科教授)
ロング朋子 (一般社団法人 ベアホープ 代表理事)

設立発起人

※設立発起人の肩書は設立当時 (2019年2月当時)

相澤 仁 (大分大学福祉健康科学部 教授)
猪飼 周平 (一橋大学大学院社会学研究科 教授)
市川 亨 (共同通信編集局生活報道部 次長)
大谷 泰夫 (日本保育協会理事長、元厚生労働審議官)
奥山真紀子 (国立成育医療研究センターこころの診療部 統括部長)
大日向雅美 (恵泉女学園大学 学長)
影山 秀人 (影山法律事務所 弁護士)
柏女 霊峰 (淑徳大学総合福祉学部 教授)
上鹿渡和宏 (長野大学社会福祉学部 教授)
唐澤 剛 (元厚生労働省家庭福祉課長、元内閣官房地方創生総括官)
木下 勝之 (日本産婦人科医会 会長)
榊原 智子 (読売新聞東京本社 調査研究本部 主任研究員)
笹川 陽平 (公益財団法人 日本財団 会長)
潮谷 義子 (社会福祉法人 慈愛園 理事長、前熊本県知事)
澁谷 昌史 (関東学院大学社会学部 教授)
土井 香苗 (ヒューマン・ライツ・ウォッチ 日本代表)
永松 悟 (大分県杵築市長)
西澤 哲 (山梨県立大学人間福祉学部 教授)
西島 善久 (公益社団法人 日本社会福祉士会 会長)
西田 陽光 (一般社団法人 次世代社会研究機構 代表理事)
野澤 和弘 (毎日新聞 論説委員)
林 浩康 (日本女子大学人間社会学部 教授)
板東久美子 (日本司法支援センター 理事長)
福井トシ子 (公益社団法人 日本看護協会 会長)
藤井 康弘 (元厚生労働省障害保健福祉部長)
宮島 清 (日本社会事業大学専門職大学院 教授)
宮田 俊男 (大阪大学産学共創本部特任 教授、医療法人社団DEN 理事長)
村木 厚子 (元厚生労働事務次官)
村瀬嘉代子 (一般財団法人 日本心理研修センター 理事長)
山縣 文治 (関西大学人間健康学部 教授)
山本 詩子 (公益社団法人 日本助産師会 会長)
横倉 義武 (公益社団法人 日本医師会 会長)
横堀 昌子 (青山学院女子短期大学子ども学科 教授)
米山 明 (心身障害児総合医療療育センター外来療育部長)

開催のご案内

	プレセッション	フォーラム	
日時	2021年 1月9日 (土) 18:10~20:30 ※30分前から入室可	2021年 1月10日 (日) 10:00~ 受付 10:30~19:30 フォーラム1日目	2021年 1月11日 (月・祝) 9:30~ 受付 10:00~17:30 フォーラム2日目
場所	WEB開催	早稲田大学大隈講堂 (会場) / WEB開催	
料金	無料	【個人登録】	【法人登録】
		6,000円/人	12,000円/アカウント ※同時視聴は5名まで
内容	WEB参加 事後動画の配信	会場参加 WEB参加 事後動画の配信	WEB参加 事後動画の配信
申込 〆切	1月8日〆切	<会場参加> 12月31日〆切 <会場参加以外> 1月9日〆切	12月31日〆切

<https://isephp.org/flec03app/>

申込み 方法

URLよりお申し込みください。携帯電話からアクセス可。
プレセッションも申し込みが必要です。
申し込み後に、メールで参加方法、振込先口座をご案内します。



留意事項

- ・新型コロナウイルスの状況等に鑑みて、会場における定員の制限、無観客開催（WEB開催のみ）とさせていただきます場合がございます。最終判断は1週間前目途で行います。
- ・ご入金確認後にメールでWEB参加の情報（zoomのID、パスコード）をご案内をします。
- ・ご入金後2週間以上たっても完了の連絡がない場合には事務局までご連絡下さい。
- ・参加費は2日間共通です。1日ごとの価格設定はありません。
- ・個人の参加費は、WEB参加・会場参加・事後動画の配信が共通です。一部（WEB参加だけ、会場参加だけ、事後の動画の視聴だけ）の場合も、併用の場合も、参加費は同額です。
- ・申し込み後の参加費の返金はいたしません。無観客開催（WEB開催）の場合も返金はいたしません。ご了承をお願い致します。
- ・領収書は原則として発行致しません。銀行等の振込明細書をもって領収書に替えさせていただきます。
- ・会場（早稲田大学大隈講堂）は飲食禁止です。
- ・法人参加の場合、1アカウント5名までの視聴でお願いします。6名以上の場合は2アカウントを登録してください。会場参加の場合は、個人登録をお願いします。
- ・インターネットによる申し込みができない場合には、お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ：



一般社団法人
共生社会推進プラットフォーム
Inclusive Society Empowerment Platform

TEL 03-6276-5280

FAX 03-6276-5206

Email info@isephp.org

URL <https://isephp.org/>

会場アクセス

早稲田大学大隈講堂

〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1

交通アクセス：

J R 山手線 高田馬場駅から徒歩20分

西武鉄道 西武新宿線 高田馬場駅から徒歩20分

東京メトロ 東西線 早稲田駅から徒歩5分

東京メトロ副都心線 西早稲田駅から徒歩17分

都バス 学02（学バス） 高田馬場駅 - 早大正門

東京さくらトラム（都電 荒川線） 早稲田駅から徒歩5分



